

## 熊取町立熊取図書館図書管理システム更新業務評価基準

| 評価項目   | 評価基準   | 配点  |
|--|--|-----|
| 企画提案書及びプレゼンテーション評価   |  | 470 |
| システム構成・機能  | 提案システムの構成・機能等は、業務を行う上で、適切な要件・性能となっているか。  | 40  |
|  | 利用者のことを考えた工夫がなされ、利用者が使いやすいシステムとなっているか。   | 30  |
|  | 多様な利用者に対する配慮がなされているか。  | 30  |
|  | ・職員にとってわかりやすさ、操作性、利便性等が考慮されているか。<br>・業務の効率化に資する機能がついているか。  | 30  |
| データ移行  | 既存システムからのデータ移行がスムーズ（安心）であり、移行後のデータ検証の作業において職員の負担が少ない提案であるか。  | 30  |
| セキュリティ   | ・提案システムのセキュリティを確保する手法が明確であり、かつ安全性を担保したものであるか。<br>・データ保護、個人情報保護の観点を取り入れたシステムか。                                    | 40  |
| 取組体制   | ・本プロジェクトの実施、管理体制が十分なものであるか。また、プロジェクト管理者の経験や実績は十分か。<br>・図書館側との役割分担が明確で、職員の負担軽減となっているか。<br>・職員への研修方法などの具体的な方策は十分か。 | 40  |
| システム運用保守要件   | システム稼働時のサポート体制が十分であり、その後も迅速かつ適切な対応が期待できる具体的な内容が示されているか。  | 40  |
|  | 障害発生時でも業務への影響を最小限にする体制（仕組み）がなされているか。また、業務継続への取り組みについて示されているか。  | 40  |
|  | システムパッケージのバージョンアップ等の対応について示されているか。   | 30  |
| 必須提案   | 特に提案を求める必須機能は、本町にとって操作性の向上や利用者の利便性の向上につながるものか。   | 90  |
| 追加提案   | 各者自由に提案する内容が本町にとって有益なものであるか。   | 30  |
| 機能評価   |  | 300 |
| <p>「熊取町立熊取図書館図書管理システム機能要件所」における対応可否等により評価を行う。</p> <p>〔評価方法〕 下記により計算し機能評価点とする。</p> <p>「◎」 標準対応可能：5点</p> <p>「○」 カスタマイズ対応（見積範囲内）：4点</p> <p>「△」 一部対応可能：2点</p> <p>「×」 対応不可：0点</p> <p>・計算式 機能評価点＝得点／満点＊配点（300）</p> <p>※小数点以下切り捨て</p> |  | 300 |

|  |  |      |
|--|--|------|
| <b>実績評価</b>  |  | 30   |
| 「様式2 導入実績確認書」により導入実績の評価を行う。<br>・ 1団体×5点（6団体以上の実績は全て30点とする。）  |  | 30   |
| <b>価格評価</b>  |  | 200  |
| 提案上限額に対する見積額に関する評価<br>〔評価方法〕 下記により計算し、全提案者のうち最低見積価格と当該提案者の見積価格の比較で評価する。<br>・ 最低見積価格者の得点は満点とする。<br>・ その他の者は下記計算結果に応じた得点（小数点以下切り捨て）とする。<br>計算式 評価点＝満点×（全提案者のうち最低見積価格／当該提案者の見積価格） |  | 150  |
| 6年目以降使用した場合の運用・保守費用に関する評価<br>〔評価方法〕 「提案上限額に対する見積額に関する評価」と同様の方法で計算し、評価する。   |  | 50   |
| <b>合計点数</b>  |  | 1000 |

※企画提案書、システム機能要件書に記載する内容については、見積範囲内のものを記載してください。別途費用が発生する場合は、必ずその旨記載し、追加費用の金額を記載してください。